

田名毅沖縄県医師会長就任激励会



常任理事 玉城 研太郎



田名毅沖縄県医師会長就任激励会

日 時 令和6年11月7日(木) 19:00～
場 所 ザ・ナハテラス (アダマン)

次 第

司 会 玉城研太郎常任理事

1. 開 会 平安 明 沖縄県医師会副会長
2. 挨 拶 田名 毅 沖縄県医師会長
3. 新役員紹介 田名 毅 沖縄県医師会長
4. 来賓挨拶
玉城 デニー 沖縄県知事
宮崎 政久 衆議院議員・厚生労働副大臣
瀧辺 美紀 沖縄経済同友会代表幹事
5. 花束贈呈
6. 乾 杯 玉城 信光 沖縄県医師会代議員会議長
7. 懇談・余興
8. 閉 会 稲田 隆司 沖縄県医師会副会長

令和6年11月7日(木)、ザ・ナハテラスにて沖縄県医師会長 田名毅先生の就任激励会が執り行われた。

以下に田名会長の挨拶や来賓挨拶をご紹介します。

■開会：平安明 沖縄県医師会副会長



この度、田名毅先生が沖縄県医師会長に就任されました。若手からベテラン、開業医、勤務医とみんなで団結して課題に取り組んでいく、実行力のある医師会、動ける医師会を目標に掲げて、日々医療界の難題に立ち向かっているところです。私達もまだ半年にもならないのですが、非常に刺激的な毎日を送らせていただいております。そこで、田名会長

の今後の益々の活躍を祈念させていただくということで、我々沖縄県医師会副会長、代議員会議長、そして地区医師会長が発起人となってこのような激励会を企画させていただきました。

本日は、沖縄県医師会の会員、医療・介護・保健関係の皆様のみならず、政財界の皆様にもたくさんお集まりいただいております。ぜひ一緒に、田名会長を激励していただけたらと思います。

■田名毅 沖縄県医師会会長挨拶



皆さんこんばんは。本日は激励会にお越しいただき誠にありがとうございます。医療界はもちろん、私が日頃からお世話になっている経済界・政界の皆様をお招きして、

非常に賑やかな楽しいパーティーができると思い、今日はこのような企画をしております。会場には多種多彩のたくさんの方がいらっしゃいますので、パーティーを楽しみながら、ぜひ皆さんと情報交換、意見交換をさせていただければと思っています。

それでは早速、私のこれまでの歩みを紹介したいと思います。

私が小学生の時は、全然勉強をしておらず、3を並べて4がちらほらで体育だけ5みたいな、そういう少年時代でした。ただ成長が早く、6年生の時に160cmあったので、この時点で何をしても一番で野球部のピッチャーをやったりしていました。中学に入って、それを見ていた両親がさすがに心配して、野球選手になれるわけないだろうと思って親の勧めで勉強を始めた。これが楽しくなり、勉強で一番を目指すようになりました。そして、中学校三年生のときに医師になろうと決意しました。

県外受験をしましたが残念ながら失敗したので、県外に行った同級生に負けたくないということで、部活も恋愛も我慢して勉強に励んだ高校3年間でした。そんな状況だったので、遅れた青春を取り戻そうと思い、大学に入って熱帯

医学研究会で世界の広さを知り、ついにはアフリカ1ヶ月一人旅をやることになりました。海外医療にも関心を持った時期があったんですが、やはり沖縄のために僕はやろうと、学生時代から持っていた思いをもう一度思い出して沖縄に戻ってきました。

そして医学部に入って、ポリクリ（臨床予備実習）では、豊見山監事も同じメンバーと一緒に病院実習しました。私達にとって大切な仲間である100人の同級生が、いま、県内・県外で活躍しています。また、現在、沖縄では半分が琉球大学の出身になってますので、琉球大学の後輩たちもぜひよろしくお願いします。

そして大学院は九州大学に行ったんですが、研究の大変さを思い知らされた5年間でした。リウマチ研究に没頭した時期があって、あの頃は仏壇を見てウートーしながら、「ノーベル賞をください」と思ったこともありました。それが夢を持った大学院時代です。

それから帰ってきて32、3歳だったんですが、人生の転機で妻と結婚し、そして一人娘に恵まれ、その後すぐ開業ということでとんとん拍子でした。私はこのとき、自分が考えていることが世の中に通用するかどうかということを試したいという思いで開業をしました。

いつも僕の基本は、笑顔を患者さんに振りまいて、患者さんの笑顔を何とか引き出そうとがんばっています。そして社会実験として地域向けの医療講演会をやったり、保健室で、まちの保健室と称して保健師を配置して活動したり、料理教室をやったりなどいろんなことをしてきました。

最近取り組んでいるのは町の自習室で、いろんなことをやってきたんですがこれが一番社会的に評価されて、患者さんやいろんな方々から「いいことしてるね」と褒めていただき、この時にやはり、若い世代に関わるのが今はmustで大事なんだということに気づいた次第です。それで今、医師会活動でも、この子どもたちのための取り組みを始めております。

この間、うちの職員が全員でお祝いもしてくれました。大切な仲間たちであり、私はその

仲間たちと一緒に二足のわらじで診療を続けながら、これからも地域医療に取り組んでいきたいと思います。

そして今般の医師会活動になるんですが、なぜ私が医師会活動にのめり込んだかというと、私がクリニックで1人でやってても、大きい声を出しても見てくれる人は限られてくるんですね。ところが医師会活動でみんなと一緒にユニオンとして組むと、できることが何十倍にもなってくるということで、私は医師会活動に没頭するようになりました。

そこで、アフリカに続いて2回目の人生の転機になったのが東日本大震災で、大槌町というところに行って医療支援をしました。このときはとても気持ちが動かされて、まだ県医師会の理事にもなってなかったのも、いっそのこと政治家にでもなろうかな、なんて生意気なことを考えた時期もあったんですが、でもやはりせつかく医療で頑張ってきたんだから、医療の道でトップになろうと思いました。ですから今思えばこの時、医師会長になろうと決意した次第であります。

コロナ禍では臨時の発熱センターを作って、小児科医会の浜端会長を中心に、みんなで力を

合わせて取り組みました。さらに、今年の1月、能登半島の震災のときには出口理事と一緒に現地に入りました。こうした活動を通して、やはりもう自分の気持ちがだんだん抑えられなくなって、どうしても会長になりたいという思いから、この5月に立候補した次第であります。そして今期の医師会のスローガンは「課題解決を目指す実行力のある医師会」にしたいと思っており、それを支えるのが私の信頼する、私が誇る県医師会の職員です。今日は県行政の方もたくさんいらっしゃっていますが、県行政の方々にも負けないぐらいうちの職員は頑張ってますので、ぜひ今後ともよろしくお願いいたします。

5月から6月に会長就任の報があると、全国から蘭の花が届いて、患者さんに「見たことがない」と言われるぐらい病院がお花でいっぱいになりました。この気持ちは私だけじゃなくて、これから紹介する役員の人々に対する期待です。これからよろしくお願いします。

その後、田名会長より、理事・監事のプロフィールと抱負などを交えながら新役員の紹介が行われた。

新役員紹介スライド

沖縄県医師会副会長

名前： 稲田 隆司（いなだ たかし）
所属： H&Bクリニック沖縄
専門： ①精神科 ②心療内科

「人々の尊厳と尊敬、社会的共通資本、国民皆保険制度を守る為力を尽くします。ネットワークセラピー 通称 稲ちゃん」

沖縄県医師会副会長

名前： 平安 明（ひらやす あきら）
所属： 社会医療法人へいあん平安病院
専門： 精神科

「今年還暦を迎えました。耳順うことなどまだ程遠い未熟者ですが、気にせずに若者たちと一緒に頑張ります!」

沖縄県医師会常任理事

名前： 照屋 勉（てるや つとむ）
所属： てるや整形外科
専門： 整形外科全般

「～『吾唯足知!』～
吾(わが)唯(ただ)足(た)るを知(し)る!
沖縄県医師会『夜の部』担当、
『てるや整形外科』の照屋です!
今後ともユタシク・ユタシク!!!」



沖縄県医師会常任理事

名前： 大屋 祐輔（おおや ゆうすけ）
所属： 琉球大学病院
専門： ①高血圧 ②循環器 ③老年

「かかりつけ医としても、専門医としても、医療行政アドバイザーとしても活躍できるよう精進しています!」

新役員紹介スライド

沖縄県医師会常任理事

名前： 砂川 博司（すながわ ひろし）
 所属： すながわ内科クリニック 院長
 専門： ①総合内科専門医 ②糖尿病専門医・指導医
 ③腎臓病専門医 ④透析専門医・指導医

「全ての患者さんに安全な医療を提供し、
 健康で安心して暮らせる地域社会の創造に
 貢献します。」

「働く職員の幸福を追求する」

沖縄県医師会常任理事

名前： 玉城 研太郎（たまき けんたろう）
 所属： 那覇西クリニック
 専門： ①乳腺科 ②腫瘍外科

「Okinawa As No1の医療と社会を創るために、
 思いっきり頑張りまーす!」

沖縄県医師会常任理事

名前： 涌波 淳子（わくなみ あつこ）
 所属： 北中城若松病院
 専門： ①高齢者医療及び介護 ②認知症

「『愛はすべてを完全に結ぶ帯です』
 いろいろな課題はあっても みんなが幸せ
 になれるよう医療と介護を結んでいきたい
 と思います。」

沖縄県医師会理事

名前： 比嘉 靖
 （ひが やすし）
 所属： 医療法人奨進会
 東部クリニック 理事長・院長
 専門： 脳神経外科

「全ての沖縄県民の心を結ぶ
 おきなわ津梁ネットワークを目指します」

沖縄県医師会理事

名前： 徳永 義光
 （とくなが よしみつ）
 所属： 医療法人杏月会
 空の森クリニック 理事長
 専門： ①産婦人科
 ②生殖医療（不妊治療）
 「田名会長とは高校からの同期生です。
 でっかいことをやろうじゃないか、なあ毅!!」

沖縄県医師会理事

名前： 久貝 忠男（くがい ただお）
 所属： 県立北部病院
 専門： 心臓血管外科

「医師会から医療安全を発信します」

沖縄県医師会理事

名前： 稲富 仁（いなとみ ひとし）
 所属： 糸満晴明病院
 専門： ①精神科 ②心療内科

「見た目によらず真面目です」

沖縄県医師会理事

名前： 出口 宝（でぐち しげる）
 所属： もとぶ野毛病院
 専門： 外科

「災害医療は医師会の重要ミッションです。
 JMAT(日本医師会災害医療チーム)をさらに
 シン化させます!」

沖縄県医師会理事

名前： 當間 隆也（とうま たかや）
 所属： Kukurukiきつずクリニック
 専門： ①小児科 ②臨床遺伝(先天異常)
 ③小児在宅医療

「医療のスキマ、お埋めします」

沖縄県医師会理事

名前： 銘苅 桂子（めかる けいこ）
 所属： 琉球大学病院周産母子センター
 専門： ①生殖内分泌 ②周産期
 ③婦人科腹腔鏡手術
 ④女性のヘルスケア専門医

「沖縄女性の健康と活躍、
 こどもまん中ウェルビーイングのために
 尽くします!」

新役員紹介スライド

沖縄県医師会理事

名前： 仲村 尚司（なかむら たかし）
所属： 社会医療法人敬愛会 中頭病院
専門： ①救急 ②総合内科

「全世代結集！現場目線！課題解決！」

沖縄県医師会監事

名前： 比嘉 耕一（ひが こういち）
所属： ひがハートクリニック
専門： ①内科 ②循環器科

「59歳まで勤務医で、リーマンショックの翌年2009年に開業しました。」

沖縄県医師会監事

名前： 豊見山 直樹（とみやま なおき）
所属： 那覇市立病院
専門： 脳神経外科

「本物の脳外科医になりたいと思ってきた35年、未だ…」



来賓挨拶

玉城デニー知事 ご挨拶

（代読：糸数公 沖縄県保健医療介護部長）



はいさい、ぐすーよー、ちゅーうがなびら。

本日、田名毅沖縄県医師会長の就任激励会が開催されるにあたり、御挨拶を申し上げます。

田名会長におかれましては、今年6月の就任以来、若手・ベテラン・開業医・勤務医が団結し、問題解決にあたる「実行力のある医師会」をスローガンに掲げ、県内の医療界における諸課題の把握と解決に意欲的に取り組まれています。

また、本県の医療提供体制の確保に関する重要事項を審議する沖縄県医療審議会の会長に就任いただいております。医療界からの貴重な御意見をいただき、本県の保健医療の充実に向けリーダーシップを発揮して取り組んでいただけると御期待申し上げます。

さて、県では広範かつ継続的な医療の提供が必要な5疾病6事業、在宅医療の充実及び医療従事者の養成・確保などに関する施策を定めた第8次沖縄県医療計画を推進し、地域医療、連携体制の確保に取り組むとともに、本県的重要課題の一つである健康長寿復活に向けて、「2040年に男女とも平均寿命日本一」を目指してまいります。

本県の地域医療提供体制の確保及び健康寿命延伸等の取組の推進にあたりましては、医師会の皆様との連携が必要不可欠なものと考えておりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、沖縄県医師会のますますの御発展と、田名会長をはじめとする会員の皆様の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、挨拶の言葉といたします。

宮崎政久 衆議院議員 ご挨拶



日頃より、医師会の先生方、関係者の皆様にはご支援を賜り、感謝申し上げます。

先立ちましてまずは、安里哲好前会長、4期8年の間、お疲れ様でござ

いました。

この間、コロナがあり、地域医療計画に関する定めもあり、県医師会には活発に活動していただいた時期であります。また、医師連盟の活動を活発にさせていただきまして、我々との意見交換もやっていただき、医療の現場や、医療界で働いている人たち、そして患者さんを含めて助けを求めている人たちの声を安里先生が拾い上げて、そのお話をしてくださったことを非常に強く思っております。

いろいろな人たちに繋いでいただき、我々は医師会の皆さんといろんなご縁をいただきました。安里先生には大変幅広くご協力いただき、その中で、琉球大学病院の移設の問題もしっかりと結論を出したというところでございまして、安里先生、本当にお疲れ様でございました。そして田名会長、私達は年齢が近く経歴もよく似ております。

私は弁護士を20年やってから政治に出ましたが、先ほど写真が出た開業されたのは2001年ぐらいでしょうか。ちょうど私もその時に弁

護士独立をいたしました。ですからちょうどぐらいの時に、地域に自分の足で立って仕事をして貢献をしようと思われて、活動をされて今日に至ります。

患者さんの笑顔を見るとパワーが出るというお話もされていて、私も常に笑顔で「常笑」という自分で作った言葉もありますが、田名会長はやはり、いつも笑顔を絶やさない、そんな先生だなと思っています。そうしたかたちで、笑顔を大切にする医師会運営がこれから行われるんだろうなと思っております。

田名会長のもとで県医師会がますます隆盛を極めて、県民の命、県民の医療に貢献していただくことをお願い申し上げて、就任のお祝いのご挨拶とさせていただきます。

洲辺美紀 沖縄経済同友会代表幹事 ご挨拶



田名先生、この度の沖縄県医師会会長のご就任誠におめでとうございします。心よりお祝い申し上げます。全国で「最年少」の医師会会長ということで、なんと魅力的な言葉、なんだか羨ましい、そんな思いもございします。

それから、さきほど宮崎先生からもお話がございましたが、安里先生、長い間お疲れ様でした。

先ほどスクリーンを拝見しまして、田名先生



の若い頃の写真がでましたけれども、なんとかいい。奥様がカッコいいでしょう、ジャニーズ系でしょうっておっしゃるんですね。改めて、奥様と二人三脚でやってきたんだなとつくづく思ったところでございます。

経済界との接点としましては、先ほど糸数部長もおっしゃったとおり、コロナ禍のときです。あの3年間のとても大変だった時に、協力して乗り越えたというのが田名先生でございました。最初のコロナの委員会が経済界、医療界、また各分野で個別でありました。でもそれがなかなか情報共有できず、またお互いの立場の違いから理解もできないということによって、横断的な会議が発足いたしました。医療界、教育、それから私ども経済団体、そこで極めて強いリーダーシップをとってくださったのが田名先生でございました。いろんな方の意見を聞いて調整していただいたことで、コロナを乗り越えられたと思います。本当にありがとうございました。

田名先生には私ども経済同友会にも入会していただきました。経済同友会のメンバーが375名いるのですが、私以外はみんなやんちゃです。

そのやんちゃなメンバーが集まると、なぜか田名先生がいらっしやると、周りの空気感が非常に品のいい空気になりまして、浄化されてくる感じがします。

医療においては、地域医療や学術、それから医政も極めて大事ですから、そこを田名先生が担っていらっしやいますので、沖縄県医師会がこれからますます活躍されるだろうと思っております。

改めまして、先生のご就任をお祝い申し上げますとともに、医師会の皆様におかれましても普段からご尽力いただきまして本当にありがとうございます。皆様の益々のご活躍と田名先生のさらなるご活躍、そして「課題解決、実行力ある医師会」を祈念申し上げてご挨拶とさせていただきます。

その後、玉城議長の乾杯の音頭によって懇談に入り、会員の先生方や県行政、経済界、政治界の関係者が多く集まり和やかな雰囲気の中で、就任のお祝いや今後の展望などについて話が弾み、会は盛況のうちに終了した。



余興：ビューローダンケ

印象記

田名毅沖縄県医師会長就任激励会印象記と新体制への想い

常任理事 玉城 研太郎

沖縄県医師会田名毅会長就任激励会が盛大に開催され、医療界のみならず政界、経済界を含め多くの皆様にお集まりいただき大変楽しい時間を過ごさせて頂きました。田名会長体制になり数か月が経過しまして、私ども沖縄県医師会理事者、そして事務局の皆様も一緒に沖縄県の医療の喫緊の課題解決と医療界の発展のために、日々極めてアクティブに活動をさせて頂いております。今後遠からずやってくる沖縄県の超高齢社会とそれに伴う医療提供体制の充実化、医療と介護の連携体制の強化、災害医療に対する強靱なチームづくり、若手医療者の活躍の場を創る Team F-Vision の活動、女性医師活躍のための女性医部会の活性化、勤務医部会の新たな船出、産業医部会としての組織化、会員の先生方を守る医事紛争対策やカスタマーハラスメント対応の強化、小児医療や救急医療体制のさらなる充実化、そして安里会長時代からの継承、65 歳未満の働き盛り世代の健康復活事業などなど、ホントに多くの医療課題を解決すべく粛々と取り組まさせて頂いております。

私ども沖縄県医師会理事者は 30 歳代から 70 歳代までと幅広い世代で、加えて診療科も外科・内科をはじめ小児科、産婦人科、精神科、救命救急科、在宅・介護専門と多岐にわたり様々な医療課題に対応できるスーパースペシャリストチームで構成されております。この度の激励会にお集まり頂いた皆様方からも、このわれらがスーパースペシャリストチームへの多大な期待とたくさんの方の激励を賜りました。わたくしども理事者のみならず、事務局の皆様、会員の先生方、そして県民の皆様と、月並みですが一致団結して明るい沖縄県の医療と一緒に創っていきましょう幸いです。皆様、引き続きのご指導ご鞭撻のほどを何卒宜しくお願いいたします。

最近医師会活動がアクティベートしまくりでちょっぴりお疲れちゃんですが、、、まだまだ元気っす！

